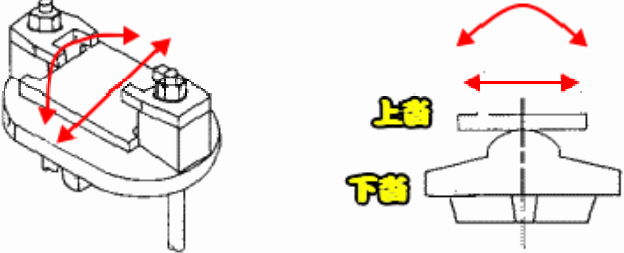
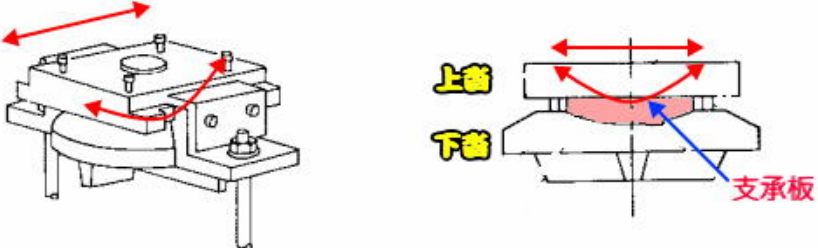
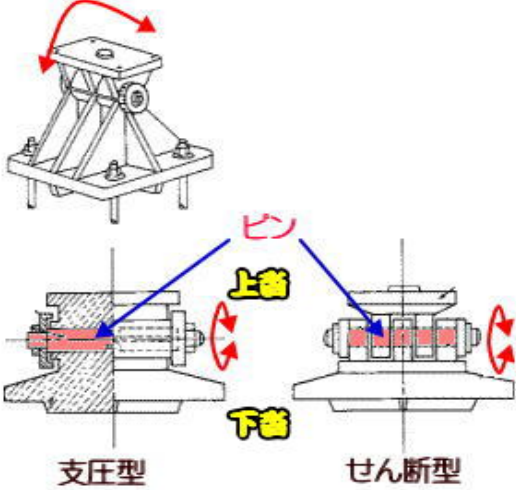
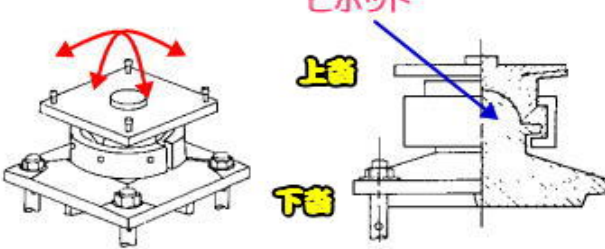
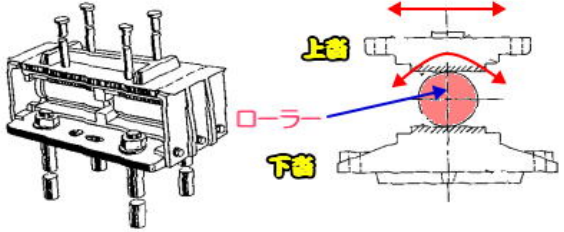


橋梁 支承(沓) 種類

橋台にアンカーバーを設置するための穴が空いています。

<p>線支承</p>		<p>下部(橋台につながる部分:下沓)が円柱状になっており、上部(橋桁につながる部分:上沓)が平面で線状に接触しているもの。</p>
<p>支承板 支承</p>		<p>移動する部分に支承板と呼ばれる部品をもちいたもの。支承板は摩擦を減らすためめっきなどで表面処理されています。</p>
<p>ピン支承</p>		<p>上沓と下沓をつなぐ部分をピンでとめているもの。</p>
<p>ピボット 支承</p>		<p>球面状の下沓の頭の上に上沓をかぶせているもの。全方向へ回転することができます。</p>
<p>ローラー 支承</p>		<p>上沓と下沓の間にローラーをはさむことによって、移動できるようにしてあるもの。</p>